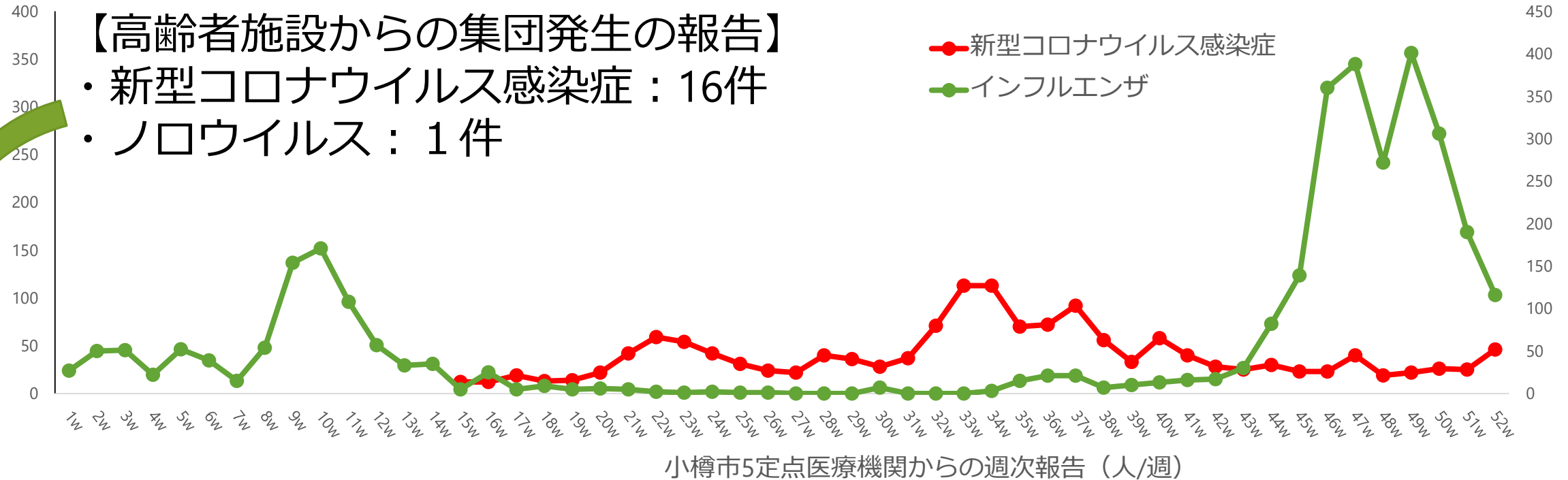


感染症の予防と対応について

令和5年感染症発生状況

【高齢者施設からの集団発生の報告】

- ・新型コロナウイルス感染症：16件
- ・ノロウイルス：1件



集団発生の要因⇒職員からの感染

令和 5 年感染症発生状況



市内の感染症発生状況について（感染症発生動向調査）

集団発生（クラスター）の基準は？

国の定める報告基準等（参考）

- ① 同一の感染症若しくは食中毒による又はそれらによると疑われる
死亡者又は重篤患者が1週間以内に2名以上発生した場合
- ② 同一の感染症若しくは食中毒の患者又はそれらが疑われる者が
1週間以内に10名以上又は全利用者の半数以上発生した場合
- ③ ①及び②に該当しない場合であっても、通常の発生動向を上回る感染症等の発生が疑われ、特に施設長が報告を必要と認めた場合

感染を広げないために①

症状があったら、主治医に相談

新型コロナ

潜伏期間：1～14日

※オミクロンは**2～3日/7日以内**

症状：発熱、呼吸器症状、
倦怠感、頭痛

インフルエンザ

潜伏期間：**18～72時間**

症状：発熱(38℃上の高熱)
悪寒、呼吸器症状
頭痛、関節筋肉痛、

感染性胃腸炎

潜伏期間：**12～48時間**

症状：嘔吐、下痢、
悪心、発熱

【職員の場合】新型コロナ/インフルエンザについて、
基礎疾患がなく、軽症の場合は、検査キットの使用を検討

感染を広げないために①

症状があったら、主治医に相談

新型コロナ

潜伏期間：1～14日

※オミクロンは**2～3日/7日以内**

症状：発熱、呼吸器症状、
倦怠感、頭痛

インフルエンザ

潜伏期間：**18～72時間**

症状：発熱(38℃上の高熱)
悪寒、呼吸器症状
頭痛、関節筋肉痛、

感染性胃腸炎

潜伏期間：**12～48時間**

症状：嘔吐、下痢、
悪心、発熱

【利用者の場合】容態の急変に備えて

- ・ **かかりつけ医を決めておく**
- ・ **施設医/かかりつけ医、関係者と事前に情報共有**
- ・ **かかりつけの医療機関への入院を検討**

感染を広げないために②

職員が感染を持ち込まない！

- ・体調が悪い/感染症に罹患した家族が家庭内にいる。
- 情報共有と健康観察を行う。
- マニュアル等で**手洗いや環境消毒の**正しい手技を確認**し、徹底する。

汚れが残らないようにいねいに！

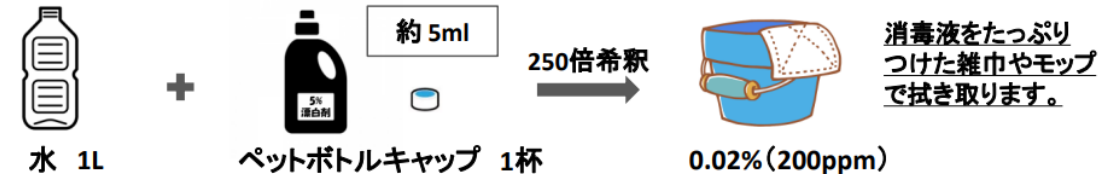
洗う時間は30秒



消毒液の作り方

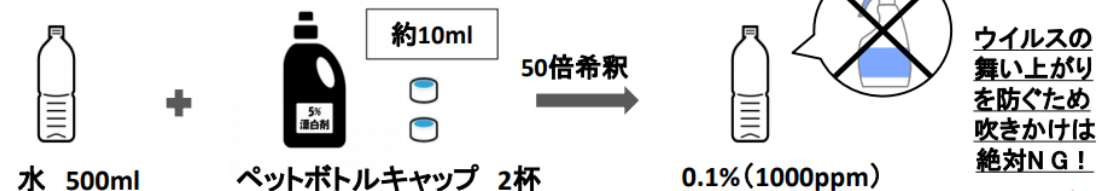
◎普段使用する消毒液

手洗い場、ドアノブ、おもちゃ、車椅子、調理器具など、直接手で触れる部分を消毒しましょう。
長期保存はできません。一時的に保管する場合は、**遮光**して保管しましょう。



◎汚染された場所に使用する消毒液

乾燥して空気中に漂うのを防ぐため、便や吐物は速やかに処理し、床、トイレなどの消毒を徹底しましょう。
作り置きは効果が低下します。なるべく**使用直前**に作りましょう。



感染を広げないために③

持ち込んでしまったときに、
職員から利用者・他の職員へ感染を広げない！

【感染対策の例】

- ・ **1ケア1手洗い**、利用者間のケアに入る前に手洗い・消毒を
- ・ 患者に対して、適切なPPEを着用する
- ・ 感染者のいるユニットと、他のユニットで職員の**動線を分ける**
- ・ 有症者をケアする**スタッフを限定する**
- ・ 集まって食事をする機会を制限する
- ・ 潜伏期間中は、デイサービスの利用を見合わせる

- **新型コロナウイルス感染症の患者・疑い患者を診療する場合の感染対策は学会等の感染対策ガイドラインに沿いつつ効率性も考慮した対応をお願いします。**

新型コロナ患者・疑い患者診療時の个人防护具の選択について（入院・外来共通）

1. サージカルマスク：常に着用

（交換は汚染した場合や勤務終了時等）

2. ゴーグル・フェイスシールド：

飛沫曝露のリスクがある場合（※1）に装着

（交換はサージカルマスクと同様）

（※1）患者がマスクの着用ができない場合、
近い距離での処置、検体採取時等

3. 手袋とガウン：患者および患者周囲

の汚染箇所に直接接触する可能性がある

ある場合に装着（患者および患者周囲の

汚染箇所に直接接触しない場合は不要）

4. N95マスク：エアロゾル発生手技（※2）

を実施する場合や激しい咳のある患者

や大きな声を出す患者に対応する場合

に装着

（※2）気管挿管・抜管、気道吸引、ネーザルハイフロー装着、NPPV 装着、気管切開術、心肺蘇生、

用手換気、上部消化管、内視鏡、気管支鏡検査、ネブライザー療法、誘発探痰など

【个人防护具の着脱の例（外来）】



マスク、フェイスシールドは、汚染した場合や勤務終了時などに交換

手袋は患者毎に交換

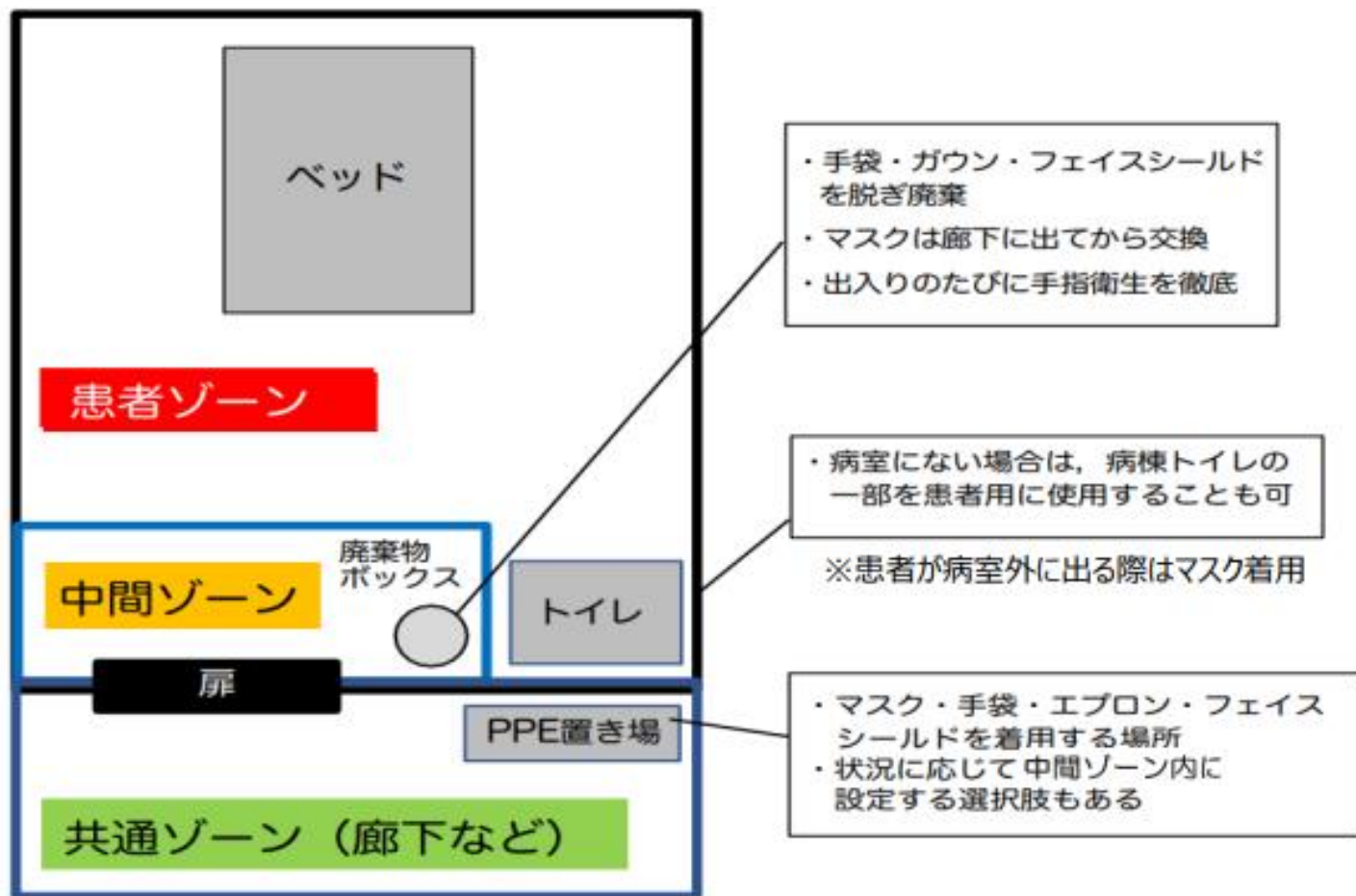
ガウンは、手以外の部位が患者に直接接触することが見込まれる場合や、
大量の飛沫の曝露が見込まれる場合のみ装着し、
その都度交換する。

サージカルマスク、フェイスシールド、手袋を基本とし、ガウンは必要時のみ装着

※汚染した場合とは、大量の飛沫への曝露、患者に直接接触した場合など

（出典）一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会「診療所における効果的な感染対策の好事例の紹介」（2022年11月28日）

【病室単位でのゾーニングの見取り図（案）】



（出典）新型コロナウイルス感染症診療の手引き第10版（一部改）

【参照】

- ① 医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド第5版
- ② 新型コロナウイルス感染症診療の手引き第10版
- ③ 令和4年度院内感染対策講習会「新型コロナウイルス感染症に関する特別講習会」（HP中段に動画と講義資料のリンクあり）



クラスターになったら

保健所へ報告をお願いします。



社会福祉施設等における感染症等発生時の報告について

クラスターになったら

保健所へ報告をお願いします。

【報告様式】

【報告先】

 [感染症（疑）発生報告票\[DOC：137KB\]](#)

F A X : 0 1 3 4 – 2 2 – 1 4 6 9

 [感染症（疑）発生報告票記入例\[DOC：86.5KB\]](#)

M A I L : kansensyo@city.otaru.lg.jp

※別紙：各患者の所属クラスもお書きください。

 [感染症（疑）終息報告\[DOC：35.5KB\]](#)

 [感染症（疑）終息報告票記入例\[DOC：37KB\]](#)

参考URL

市内の感染症発生状況について（感染症発生動向調査）

<https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2020101600662/>

社会福祉施設等における感染症等発生時の報告について | 小樽市

<https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2020101600877/>

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応について | 厚生労働省 (mhlw.go.jp)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/corona5rui.html>

感染性胃腸炎とは | 小樽市

<https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2020101700065/>